

令和5年度 道徳教育全体計画

愛媛県今治北高等学校大三島分校（全日制課程）

生徒の実態	学校の教育目標
<p>生徒は素直で純朴な者が多く、何事にも真面目に取り組む姿勢が見られる。しかし、島外からの生徒が約半数おり、今までと違った人間関係による摩擦が発生していると同時に、今でも心の問題を抱えている者も少なくない。</p>	<p>「自ら考え、行動する人間」を育てる。 ア 学習習慣を身に付け学力の充実を図るとともに、進路目標を早期に決定し意欲的に努力する生徒を育てる。 イ 誠実な心と礼儀正しい生活態度を養うとともに、お互いを尊重し合い、情操豊かに生きる力を育成する。 ウ 自他の安全に留意して、心身の鍛錬に努め、健康でたくましい生徒を育てる。 エ 教育諸施設を十分に活用し、美しい学校づくりを通して公共心の涵養に努め、愛校心の高揚を図る。</p>

道徳教育重点目標
ア 基本的な生活習慣の確立と規範意識・マナーの向上
イ 豊かな心を持ち、たくましく生きる人間の育成
ウ 勤労の尊さを重んじる公共の福祉と社会の発展に寄与する心の醸成

各学年の年間指導目標	
第1学年	学校生活を通して、心身の調和のとれた発達と個性の伸長を図る。
第2学年	道徳的心情を培うとともに、集団や社会の一員としてのよりよい生活を築こうとする自主的・実践的な態度の育成を図る。
第3学年	人間としての在り方生き方について自覚を深めさせ、自己を生かし能力を發揮するための適切な進路指導を行う。

教科指導	・各教科指導の中で道徳的実践力を培う。・学習意欲の向上と基礎学力の定着を図る。
総合的な探究の時間	・体験的学習の充実と基礎学力の定着を図る。・地域の人材や教材を活用する。
人権・同和教育	・あらゆる教育活動の中で、人権尊重の精神を養う。 ・差別のない、よりよい社会を実現しようとする態度と資質を養う。 ・学校、家庭、地域との連携を強化し、地域と一体となった人権・同和教育を推進する。
特別活動 (H R活動) (生徒会活動) (部活動)	本校の教育方針に従って教科指導や学校行事との関連のもとに、生徒会活動の推進力となるよう指導し、基本的な生活態度の確立を図る。 本校の教育方針に従い、生徒会会則に基づいて、教師の共通理解のもとに、生徒の自主性・主体性を尊重して、民主的な生徒会活動を実施させる。 集団活動を通して自他の人格を尊重し、自律・協調の精神や責任感を養い、併せて特技趣味を助長し、学校生活の充実に努める。
生徒指導	単なる生活指導にとどまることなく、全教職員の共通理解のもとに家庭との緊密な連携を図り、あらゆる教育活動の場において、生徒相互の好ましい人間関係づくりを基本とした生徒指導を実践する。

特色ある教育活動
・あいさつ運動 　・マリンスポーツ 　・課外活動（音楽、写真、野球、卓球、テニス、陸上、ボート） ・地域の方との交流（インターンシップ、保育所及び福祉施設訪問）・歩行大会・芸術鑑賞会

家庭・地域社会との連携	
・家庭訪問 　・授業公開 　・保護者懇談会 　・PTA総会 　・地域の伝統継承 　・学校警察連絡協議会 学校ホームページ等を通して、情報の公開と発信に努め、家庭・地域社会の理解と評価を得る。 生徒の健全育成、道徳教育の実態に関する情報を交換し合うとともに、保護者や地域の人々に「地域に根ざす学校」としての存在や役割を担うための教育活動に協力が得られるよう努力する。	

